

草の根交流海外派遣団レポート

今年度は、海外派遣団補助金を使って4つのグループが草の根交流に行きました。2月9日のアジア太平洋フェスティバルで報告会も開催しました。その

中で、11月23～25日にグアムを訪れた『グアムリピチーム』の山田聰子さんのレポートを紹介します。

また、今年度は10月に台湾へのスタディツアーも行われました。

グアムとの友好を願って 鹿田 山田 聰子

平成29年度、北名古屋市国際交流協会グアム派遣団の一員として、グアムを訪問した際、グアムの人達から学んだ一番大切なことは、『和解と寛容な精神』でした。『(日本を)許せても決して忘れない』。かつて日本軍に占領されたグアムの人達の思いだと聞いたのです。

長年、平和を願って国際交流に身を投じてきた私にとって、州を挙げて有言実行されるグアムの人達はとても印象に残りました。グアムはアメリカ圏ですが、自然と対峙して生きてきた西洋人の価値観ではなく、むしろ自然と調和して生きてきた日本人と同じ価値観が根底にあると思いました。

今回の訪問は、グアムと北名古屋市の友好関係を継続させたいとの願いからです。事前に、初回の訪問で面識を持ったグアム政府観光局に連絡を取り、一番のお勧め観光プランを提案していただきました。また、現地では、24時間日本語で観光客の緊急事態に対応してくださる会社もご紹介いただきました。

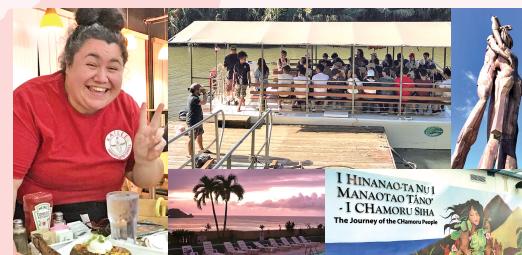
川下りツアーやジャングルの自然を崇拝して暮らした古代チャモロ人の文化を体験し、近代的な建物の中に民族の歴史がわかりやすく展示されているミュージアムも訪問しました。新潟出身で、グアム、イギリスを渡り歩き、たくましく生き抜いてきた71歳現役ガイドの恵美子さんとの出会いも楽しかったです。

政府観光局の方の話では、最近では、海外からの短期英語研修や、都会の喧騒から離れた自然豊かな環境でのセミナー合宿など、セミナー利用客が増えているそうです。

グアムでは日本人会の活動も活発で日本人会が主催する秋祭りは、毎年来場者が4万人を超えるグアム最大のお祭りイベントだそうです。今後はそうしたお祭りに参加するのも楽しいのではないかと思いました。

それでも心残りは、海の眺めが綺麗なジェフズパイレーツコープの、美味しい有名なハンバーガーとバーのカウンターにズラッと並んでいる多種多様で美しいラベルのビールを試す時間がなかったこと!(笑)次回訪問のお楽しみです。

皆さんも、ぜひ、グアムへ行かれませんか?



KIIA 北名古屋市国際交流協会会報

発行者 北名古屋市国際交流協会
Kitanagoya City International Association (KIIA)
〒481-8531 北名古屋市役所（西庁舎4階）
TEL 0568-22-1111(内線)2400

vol.33
2019.4.



昨年10月に、台湾との草の根交流事業(スタディツアー)が実施され、訪問先の台北市大同区及び台南市と本市との連絡調整や相互協力・支援に尽力いたしました。陳世傑(ちんせいけつ)さんが2月19日に北名古屋市に来訪されました。同日、北名古屋市は陳さんを北名古屋市国際交流大使に任命しました。

陳さんは、台北市在住の59歳。現在、台湾の企業オーナーなどを務め、日本の大学や大学

国際交流大使任命

■陳世傑さん

1959年生まれ。台湾台北市在住。秋田大学金属材料学科卒業。東北大学大学院修士修了。春源精密株式会社オーナー。科菱株式会社総経理。

院を卒業されたこともあり、親日家です。北名古屋市と台湾との市民交流ネットワークづくりは任命式で「これからも、北名古屋市と台湾との橋渡しのお手伝いができればうれしいです」と積極的な協力を約束してくださいました。

台湾と交流始まる

な足さばきや旋回など、神
動きもあれば、リズミカル
な足さばきや旋回など、神
動きもあれば、リズミカル

開会式の後は、「ジャガ
ラボ」の北インド舞踊力
タックとシタール・タブラ
の演奏。讃歌や歌曲に合わ
せたゆづくりとした優雅な
動きもありました。

北名古屋地域おこし産
品・いちじく酵母入り『飲
む酢』が先着100人に配
布され、毎回大人気の
『いっちゃんパン』の販売も
行われました。この他、フェ
アトレードの特別販売も
ありました。

開会式の後は、「ジャガ
ラボ」の北インド舞踊力
タックとシタール・タブラ
の演奏。讃歌や歌曲に合わ
せたゆづくりとした優雅な
動きもありました。

開会式の後は、「ジャガ
ラボ」の北インド舞踊力
タックとシタール・タ布拉
の演奏。讃歌や歌曲に合わ
せたゆづくりとした優雅な
動きもありました。



『バクティ・サンギー
ト・ウイズ・マーシャ』の
ボリウッドダンスもあ
りました。プロの指導
者のもと、市内で練習
しているメンバーも加
わり、華やかな衣裳に
身を包んでのダンス。
インド映画やミュージ
カルに出てくるダンス
で、明るいハイテンポ
の踊りと出演者達の
笑顔が魅力的でした。

舞台の合間に、草
の根交流海外派遣団
の市民報告会もありまし
た。今年度は、『ハングル同
好会』(韓国)、『グアムリピ
チーム』(グアム)、『スマ
イル』(韓国)、『ランバ
リ』(名古屋市中区)特製の3種
類のお弁当を用意しまし
た。麺友会による『きたな
ごうどん』もあり、皆さん
が協会の補助
金を利用して草
の根交流をしま
した。どのグル
ープも、それぞ
れの国の人たち
と交流をし、親
交を深めてきた
ことがよくわか
りました。アジ
ア太平洋圏の人々
との交流も、今後も継
続してまいります。

2階はアジアンカフェと
アジアンフードコーナー
です。インドネシア料理工
場の『ブランバリ』(名
古屋市中区)特製の3種
類のお弁当を用意しまし
た。麺友会による『きたな
ごうどん』もあり、皆さん
が協会の補助
金を利用して草
の根交流をしま
した。どのグル
ープも、それぞ
れの国の人たち
と交流をし、親
交を深めてきた
ことがよくわか
りました。アジ
ア太平洋圏の人々
との交流も、今後も継
続してまいります。

空に近い国

熊之庄 霞 真実子

旅は、色々な経験や新
しい世界を与えてくれます。私
の中で強烈に印象的だった
国のひとつが、ネパールで
す。

広大なチトワン国立公園
は、孔雀の声が長く響く朝
もやの中を、ザーッと草木を
分けて進む象の背から見た
景色や動物は、美しくて、自
分がそこに存在していること
さえ忘れてしまいます。象の
水浴びに同行させてもらい、
背中で一緒にずぶ濡れでブ
ラシをかけました。その後、
一列で歩く象たちに続いて、草を抱えた人たちも一

列で夕暮れの中帰ってゆく
様子に、いかに人々が、象を
大切にして自然と生きてい
るかを感じました。

この国では、生も死も隠
されることなく、日常に當た
り前に混ざりあっている。私
は、これらの命を断つこと

第7回 アジア太平洋 フェスティバル

きたいと思います。

小ホール前では、今年は
インダサリーの試着と写
真撮影があり、撮った写真
は缶バッヂにしました。こ
の他にも、国旗ビーズづく
りや牛乳パックホイップスル
づくりなどもあり、親子で
製作する人の姿もあります

また、新企画として和室
で『インドヨガ』体験があり
ました。予約開始からすぐ
に定員いっぱいになるほど
の人気。和室いっぱいにヨ
ガマットが並びました。父
親がインド人というバット
富士美先生。小さい頃から
はますますヨガの魅力に
魅せられたようでした。

2階はアジアンカフェと

生きているのだと、生きしく
見せられたのでした。

私は、他の命を頂くのに価
値がある生きているのだろうか
という思いが、頭から離れま
せんでした。ネパールの人々
は信仰心厚く、群がる猿も野
犬も追いはらうことなく祈り
を捧げ、そここの神様の像
に、赤い粉や花が供えられ
ています。供え物の動物は命を
奪われないように、繋がずに
供えるのだそうです。素晴らしい
事に、結局自分で家に
戻ってくるらしいです。

飛行機の窓いっぱいに間
近に見えた、ヒマラヤの真っ
白な雪の山々は、人が入って
はならない神の住む場所で
ありました。近寄りがたい程
の自然に抱かれて、神と命を
敬い、慎ましく、力強く生活
する人々。余りにも驚きに満
ちたネパールから、私は今も
続く大きな宿題を負って帰
りました。



外国語講座を開講します

2019年5月から2020年2月まで、全20回です。
気楽にはじめ、国際理解を深めましょう。

時間	午後7時～8時45分 英会話基礎(昼)のみ午前10時～11時45分
場所	健康ドーム1階研修室または会議室
受講料	一般/年14,000円 会員/年11,000円
申込み	受講料を添えて協会事務局へ申し込みください。なお開講日等詳細はホームページ、事務局でご確認ください。また、お申し込みが15名以下は開講を見合 わせる場合もありますので、あらかじめご了承ください。



講 座	開 講 日
韓国語基礎	毎月第1・3木曜日
韓国語応用	毎月第2・4月曜日
中国語	毎月第2・4木曜日
英会話基礎(昼)	毎月第2・4月曜日
英会話基礎(夜)	毎月第2・4水曜日
英会話応用	毎月第2・4金曜日

各種 **申し込み** **お問い合わせ** 等は下記までお願いします。

〒481-8531 北名古屋市西之保清水田15番地 北名古屋市役所西庁舎4階

北名古屋市国際交流協会

TEL 0568(22)1111 内線2400 FAX 0568(25)1800

Eメール info@kitanagoya-kiia.jp ホームページ <http://www.kitanagoya-kiia.jp>
フェイスブック <https://www.facebook.com/kitanagoyakiia>